

## はじめに



東大阪市では、「東大阪市民がともに支えあい、健康で心豊かに生活できる活力ある社会の実現」を基本理念とし、「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を目標とした「健康トライ 21（第 2 次）」を平成 25 年度に策定いたしました。健康づくりを広く市民とともに実現するために、この 5 年間、市民の皆様や関係団体・関係機関の皆様と協働でさまざまな健康づくり施策に取り組んでまいりました。

今年度は、健康トライ 21（第 2 次）の中間報告の年となっており、各分野で 5 年間の取り組み内容をまとめ、目標の達成度を評価いたしました。取り組むべき健康課題を明確にし、皆様のニーズに沿いつつ、計画の修正や今まで協働できていない分野への健康づくりの視点を取り入れた施策の展開など、工夫して目的の達成に取り組んでまいりたいと考えております。

近年、本市においては全国と同様、少子高齢化がすすんでおり、あらゆる世代に健康トライ 21（第 2 次）を推し進めることにより、市政マニフェストのひとつである「健康に生活できるまちづくり」の実現を図ってまいります。皆様におかれましては、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の中間評価実施にあたり貴重なご意見やご提言をいただきました東大阪市民健康づくり推進協議会の皆様をはじめ、計画の推進にご尽力を賜りました関係各位に厚く御礼を申し上げます。

平成 30 年 3 月

東大阪市長

野田 義和